

政務活動費対象事業実績報告書

報告日* 平成29年5月11日

報告者* 向 栄一朗

整理番号	270	事業概要	県政報告郵送代				
用途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費	
内容							
記入用紙化した経費	経費の内容	金額(円)	備 考				
	県政報告第17号郵送代	308,873	325130*0.95				
	《合計》	308,873					

振替払込請求書 通常払込料金 加入者負担		兼受領証						
支店番号	00180	支店番号	3	年	901196	月		
加入者名	日本郵便株式会社							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
			3	2	5	1	3	0
依頼人住所	933-0101 富山県高岡市伏木国分1丁目5-3							
氏名	向 栄一朗 様							
切り取らないでお出しください。								
料金	日 附 印							
備考	29-05-11 伏木郵便局							
	(32015) N94260004							

(ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口にお預けになると引き換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知する場合があります。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。



收受 平成 29 年 5 月 29 日
 決裁 平成 29 年 5 月 29 日
 処理 平成 29 年 5 月 30 日

この受領証は、大切に保管してください。

933-0101
富山県高岡市伏木国分1丁目5-3

向 栄一朗
様

[REDACTED]
0075886# C13 2001016785-000002

■郵便物の返還先
高岡郵便局
933-8799
富山県高岡市御馬出町34

0766-28-5100

請求書 (Bill)

向 栄一朗
様

日本郵便株式会社



平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。
同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。

【お問合せ先】
高岡郵便局
電話：0766-28-5100

ご請求番号 (Billing ID)	ご請求額 (Charge)	お支払期限 (Due Date)	発行日 (Date of Issue)
320020-1000453-00	325,130 円 (うち消費税相当額) 24,083 円	2017年 5月 31日	2017年 5月 6日

ご請求の内訳 (Billing Details)

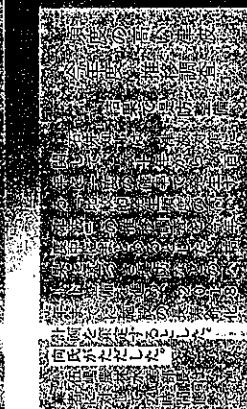
2017/04/01～2017/04/30 料金後納ご利用額 325,130円

お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いただきます。
「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際には、ご利用金融機関の窓口において、お客様ご本人のお名前、ご住所、生年月日が記載された証明書類をご提示いただくことが必要となります(詳しくは最寄の郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。

新聞で扱われた内容



このたびは
平成29年3月10日(日)
お読み頂けます。



北日本新聞社

人材育成セミナー



向栄一朗氏



2月4日



2月5日



2月15日



今年の冬、クルーズ客船入港予定回数は5回。富山県に訪れることが多い。しかし、お隣の岐阜県は50を超える入港数。私たちも皆で協力してより多くの人がいらっしゃるよう努めておしゃで、利用呼びかけを協力したいです。(林文)

平成29年3月施行

第17号

発行者
自由民主党富山県連会議会

県政告白



□再生可能エネルギーについて
□津波シミュレーション調査結果への
□対応について
□大分県議会議場にて
□やまの活動と人々の育成について



地熱発電所
先進地視察

事業化に向けて
立山カルデラで建設を目指す地熱発電所について
て、先進地である大分県玖珠郡九重町にある「ハ丁
原地熱発電所」へ行政視察にきました。こちらは
力が外電力が運営する国内最大の地熱発電所です。



地熱発電は、マグマなどの熱で地下水が加熱されてできる蒸気を地中から取り出しタービンを回して発電します。天候に左右されず、安定して得られる再生可能エネルギーです。県では立山温泉地域での地熱発電所建設に向け調査が実施されています。ライチョウなど希少動植物の生息状況調査も計画され、自然環境にも配慮されています。

富山県議会

本会議一般質問

平成29年3月9日

再生可能エネルギーについて

立山大水力アリで建設を目指している地熱発電所について、事業化に向けての課題とコストの分析は?

答弁 徳沢公常企業管理部長

地表調査の結果だけをもとに、直ちに2千本級の調査井を掘削して地熱資源は低く、十分な地熱データを得ながら地質と地力の調査井の成功率は2割程度しかならない実績をもたらした。新年度に実施された5百本調査ルートマークは建設予報記入熱分布状況や地質状況等を事前に把握し、事業リスクの低減を図るという、国の補助事業を活用し事業費の負担の軽減を図る。

震觸や自然環境への影響評価を行って実施する必要があるが、その取り組みは?

関係者の理解を得ながら、震觸や自然環境保全に配慮しつつ、重要な資源であることを示す「リサイクル」と「持続可能な社会」の目標の実現が実現が可能となる。

建設を目指している地熱発電所について、採算性の観点から、その規模や発電能力は?

答弁 石井知事

採算性については、現在、地熱資源の調査中である。

具体的な調査費用の概算がまだ算出しないが、大きな事業の特徴として建設コストよりも「品」以上の効率が求められる点が、事業化が可能なものとされる。

企業立地促進の観点から、個人木質バイオ炉を燃料に使用する木質バイオ炉へ地熱発電所の建設を推進していくべきとは?

答弁 大坪商工次官

木質バイオ炉へ地熱発電所の建設については、再生可能エネルギー導入を推進する観点から、有識者会議の考え方による。

木質バイオ炉へ地熱発電所の建設にあたり、事業化化物や地熱発電設備の燃焼炉への排出基準、施設の高さ等など、事業者が及ぼす地熱発電所への影響は?

答弁 山本州知事環境文化部長

地熱発電所の建設による周辺地域に地熱汚泥や地熱酸化物等が発生する。周辺環境を守り、地熱発電所の運営を行なうには、事業者と周辺住民の協議が重要である。また、地熱発電所の運営を行なうには、事業計画が人の健康又は公共財産に影響を及ぼさない限り、周辺住民の同意を得て地熱発電所の運営を行なう。

津波ハリケーン入り監査結果への対応について

今回の津波ハリケーン入り監査の結果を受け、海上保安庁や海防省を造成する際、関係部局が連携した多面的・総合的な防災対策に取り組むべきか?

答弁 石井知事

普及啓発や警戒体制、体制の整備などソフト対策に加え、最大クラスの津波に対しても一定の防火減災効果が期待できる海岸保全施設の整備や海岸防災林の造成にも余裕をもって取り組む。

津波災害時に船舶が速やかに避難開始できれば、海上保安庁のメール配信サービスを積極的に周知し、その活用を図るべきか?

答弁 佐藤慶介水産部長

県内では既に船の津波警報機能が利用可能で、利用しているが、今後、海上保安庁や漁業団体との連携により、配信サービスの充実や登録方法等でより効率的な避難行動を図ることで、漁業者や関係団体の理解を図ることで、津波に対する利用を積極的に図る。

津波災害時に船上の津波警報の伝達方法について、関係部局が連携した多面的・総合的な防災対策に取り組むべきか?

答弁 新田晃喜政策局長

津波ハリケーン入り監査で得られた「津波の到達時間が早い地域がある」などの特徴や潜伏地

域住民や海水浴客等に対する津波の発生に係る情報が伝達されやすく、また、津波の発生情報を連携して伝達する仕組みの充実化に取り組む。

2000年上半期に発生した毎回の波の波高や富山県内の被害の生息を「地震・津波災害調査」に記載するなど、防雷対策と連携した周知や対策が必要であるのか?

答弁 石井知事

県としては、新たに毎回の波の波高の出発地や陸上に沿った地盤・津波災害調査の作成・配布などを行うとともに、それとの連携の実施のコストやその特徴を正しく理解していただきたい。
市町村も連携して普及啓発に取り組む。

じゅうの活力と

人材の育成について

富山湾岸サイクリングコースの自転車専用道について、具体的な整備は?

答弁 加藤土木部長

現在、富山湾岸サイクリングコースと並んで、市内雨晴から氷見市尾まで海岸

管理用道路を、既存の自転車専用道と連絡するように延伸整備が行われ、令和元年3月までの実施した海沿いの自転車専用道。

自民連携「世界で最も美しい国」の実現をめざして、青少年が富山湾の魅力を体験・学習する機会を豊かにするため、銀光遊覧船やヨット等を活用した魅力体験プログラムが重要であるが、県として取り組むべきか?

答弁 朝井觀光・地域振興局長

新年度では、青少年が富山湾の魅力を体験・学習する機会の豊かな充実を図るために、銀光遊覧船やヨット等を活用した魅力体験プログラムが実施。沿岸市町や関係団体が相手に連携して実施する新たな支援制度も開拓する。沿岸少年団等の関係団体等に実施する新年度の実用を働きかける。

「世界で最も美しい国」の実現をめざして、民間団体はぜひとも、伏木富山港湾事務所等の関係機関との連携をめざして、実現に向けた取り組みは?

新年度において、沿岸市町や関係団体が相手に連携して行なう富山湾の活用・係金の取扱いに関する新たな支援制度も開拓する。伏木富山港湾事務所等の関係機関の意見も聞きながら、実現に向けた連携実現を図る。

文部科学省は、クルーズ船での訪日観光客を増やすために、「国際旅客船観光形成港湾」指定に向けた県としての取り組みは?

答弁 石井知事

20万台超級のクルーズ船がハローワークに登録され、配船予定だが、それに伴う係船社の倒産や倒壊のサ

イスラム等を進めるなどして、福祉等への貢献や、東京マラソン等の出展などを通じて、クルーズ客のリードに応じた本県の観光資源やモテル、食の魅力をアピールするなど、クルーズ客の説明につながり取り組む。

テザイン関連事業の実施にあたり、地元のテザイン人材の育成を積極的に行なうべきか?

答弁 大坪商工次官

総合トヨタハイスターなどといつし、高岡市トヨタハイスター、富山トヨタハイスター、地元のトヨタハイスター、企業、富山大学や富山工業高等専門学校、商工団体等との連携を進め、人材育成を実現する。

県立学校に沿らしく、タフコム端末等の一〇機器を活用した効率的な授業を推進するなどとしているが、具体的な取り組みは?

答弁 渋谷教育長

県内の小中学校では週間回数に問題が生じた事例があり、複数の学科に教科ごとに複数の端末を一括りやまとめて購入するなどして複数の端末が複数個の端末を一つにまとめたりとか、無線LAN環境や設備についても



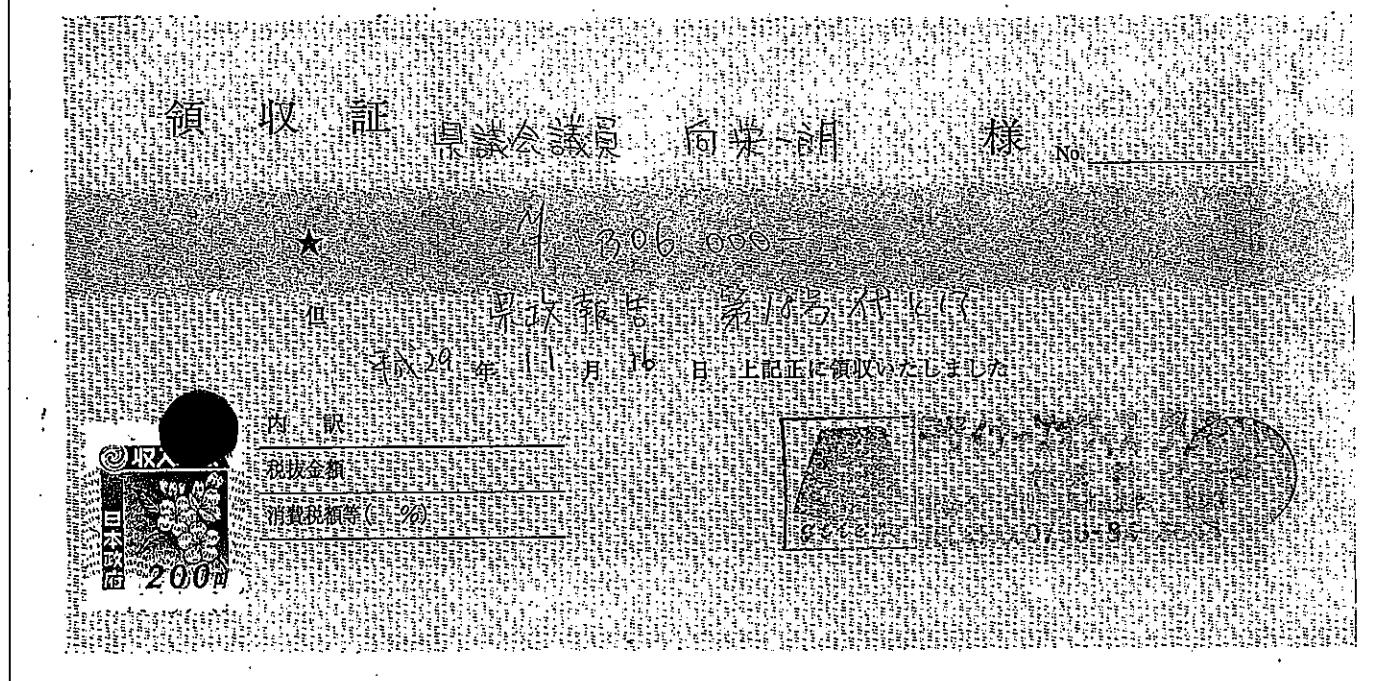
政務活動費対象事業実績報告書

報告日* 平成29年11月27日

報告者* 向 栄一郎

整理番号	1936	事業概要	県政報告作成代
用途項目	03_広聴広報費 06_資料作成費	01_調査研究費 02_研修費 06_資料購入費 07_事務所費 08_事務費 09_会議費 10_人件費	03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費 05_会議費 09_事務費 10_人件費
内容	県政報告第18号作成費		
内訳			
経費の内容	金額(円)	備考	
両面フルカラー印刷	266,600	6200枚	
DM折り	15,600	5200枚	
二つ折り	2,000	1000枚	
値引き	-866		
消費税	22,666		
合計	306,000	/	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



收受 平成 29 年 11 月 27 日
決裁 平成 29 年 11 月 28 日
処理 平成 29 年 11 月 28 日

お客様コードNo.

請求書

No.

〒933-0101
高岡市伏木国分1-5-3

平成 29 年 11 月 16 日

県議会議員 向栄一朗 御中

The logo consists of a stylized letter 'A' with a smiling face, followed by the word 'gliemo'.

デザイナーズオフィス グリモ
代表 枝 久子

代表 林 久子

元934-0093 高山市高岡市放生津128番地3

TELE & FAX 0766-84-6644

下記の通り御請求致します。

検印	担当者印

御 請 求 金 額

¥ 306,000- (消費税込)

備考：お振込口座は下記です。

高岡市農業協同組合 伏木支店 普通 0025066

が、前回の高校再編では、4校の学校が消えたが、滑川高校や水見高校は、市立高校として、生徒や保護者、地域の方々に評価されてると思うが、井波高校の評価は?

前回の高校再編に付けて、平成20年度に実施された検討委員会により、生徒の50%近くが入力して、中学校や高校の校長からの聞き取りなどを行った上で議論を重ね、その評価と今後の課題がまとめられました。Nの検討委員会では、井波高校について評価を行つたが、井波での貢献や奨励等で丁寧に拍手を送つたりもしてます。

高校生は評議といひませんでも、壁や床もあり、生徒や教諭は壁を壊した車両の走行の操作ではなく、地域の実績を了解し取扱い、眞實な検討が必要な考え方ですか? どうか?

答弁 石井知事

高校再編については、先日開催した総合教育会議にねらして、市町村や経済界等の有識者の方々の論点を整理し、検討・協議を行つた。高岡地区では現在の1歳児が高校に入学する平成24年度には半数以上が3学級の計画になります。そのため、再編を進める必要があり、その実現を目指す検討や学習指導などに同額の小規模校へむけたことを停めたいと、検討委員会から要請されました。高校はそれだけ壁や床、地域の日々の生活に寄せる形にならなければなりません。例えば、伏木高校は、前身の伏木町立農業補習商業学校が明治44年に創立され、海外研修派遣生への助成など、地元から支援いただつたら。Nのため、議論を深める過程で、幅広く市民の意見を重り、理解をいたしました。検討、協議を進めてまいります。

新聞で扱われた内容

本多謙也

議論企画

平成29年6月号

平成29年6月号の各欄の
見出しです。

伏木市議会議員選挙結果

向栄一郎

高岡謙也

吉田義

政務活動費対象事業実績報告書

報告日* 平成30年1月29日

報告者* 向 栄一朗

整理番号	2464	事業概要	県政報告作成代					
用途項目	03_広聴広報費 06_資料作成費	01_調査研究費 06_資料購入費	02_研修費 07_事務所費	03_広聴広報費 08_事務費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費		
内容	むかい栄一朗県政報告第19号作成費 5200枚							
上記算定に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考					
	デザインデータ制作・印刷費	270,721	273,456円	×	99%			
	合計	270,721						

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

むかい栄一朗

様 No.

★ 273,456

但 県政報告19号 デザインデータ制作 印刷一式

H29年 12月 28日 上記正に領収いたしました

内 訳

○ 収入印紙

税抜金額

消費税額等(%)

200

有限会社 フайн・プロジェクト
〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮12-62
tel.0766-45-1070 fax.0766-45-1071

收受 平成 30 年 / 月 29 日
 決裁 平成 30 年 / 月 30 日
 处理 平成 30 年 / 月 30 日

請求書

2017年12月20日

むかい栄一朗 様

下記の通りご請求申し上げます。

FINE PROJECT INC



有限会社 ファイン・ブ
代表取締役 中川草由美

高岡市伏木一宮 1丁目62番地 TEL: 0766-45-1070 / FAX: 0766-45-1071

前月請求額	当月入金額	当月超過額	当月売上額	当月消費税(8%)	当月請求額
0	0	0	253,200	20,256	¥273,456

お支払いは下記銀行にお振り込みくださいますようお願いいたします。

北陸銀行 伏木支店 (普通) 6019213 有限会社ファイン・プロジェクト

富山第一銀行 下新支店 (普通) 302766 有限会社ファイン・プロジェクト

政務活動費対象事業実績報告書

報告日* 平成30年1月29日

報告者* 向 栄一朗

整理番号	2465	事業概要	県政報告郵送代																					
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費 05_会議費 06_資料作成費 07_資料購入費 08_事務所費 09_事務費 10_人件費																						
内容																								
記載事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考																					
	県政報告第19号郵送代	312,547	315705+0.99																					
		合計	312,547																					
振替払込請求書 <small>通常払込料金 加入者負担</small> 兼受領証				<small>付しきれない場合は、別紙に整理すること。</small>																				
00180-3-901196 日本郵便株式会社 金額 <table border="1"> <tr> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>5</td> </tr> </table> 933-0101 富山県高岡市伏木国分1丁目5-3 向 栄一朗 様 切り取らないでお出しください。 <small>X</small>				千	百	十	万	千	百	十	円			3	1	5	7	0	5	<small>(ご注意)</small> <ul style="list-style-type: none"> この用紙は、機械で処理しますので、こわしたり、折り曲げたりしないでください。 この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。 この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口にお預けになると、引き換えに預り証を必ずお受け取りください。 ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこ、おなまえ等は、加入者様に通知する場合があります。 この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。 				
千	百	十	万	千	百	十	円																	
		3	1	5	7	0	5																	
日 附 印 30-01-17 伏木郵便局 (32015) N94190008																								
この受領証は、大切に保管してください。																								

平成 30 年 / 月 29 日
 平成 30 年 / 月 30 日
 平成 30 年 / 月 30 日

933-0101
富山県高岡市伏木国分1丁目5-3

向 栄一朗
様

■郵便物の返還先
高岡郵便局

933-8799
富山県高岡市御馬出町34

0079242# C13 2001016785-000002

0766-28-5100

請求書 (Bill)

向 栄一朗

様

日本郵便株式会社



平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。
同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。

【お問合せ先】
高岡郵便局
電話：0766-28-5100

ご請求番号 (Billing ID)	ご請求額 (Charge)	お支払期限 (Due Date)	発行日 (Date of Issue)
320020-1005870-00	315,705 円 (うち消費税相当額) 23,385 円	2018年 1月 31日	2018年 1月 6日

ご請求の内訳 (Billing Details)
2017/12/01~2017/12/31 料金後納ご利用額 315,705円

お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いただきます。

「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際には、ご利用金融機関の窓口において、お客様ご本人のお名前、ご住所、生年月日が記載された証明書類をご提示いただくことが必要となります(詳しくは最寄の郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。

(旅客用) 报表等物便郵納後

向榮一朗名樣客指

旅客様住所 : 〒933-0101 富山県高岡市伏木国分1丁目5-3

招客機電話番号

発行番
元 100-
號が開
連絡先

2017.12.15

0766-44-0300
[REDACTED]
3001-320150

當局撥取

東京都千代田区
端N18 箱05

： 2017年12月15日 14:10
： 171215A3159
日本郵便株式会社

発行日時
発行番号
〒100-8795
霞が関 1 -
連絡先

0766-44-0300
[REDACTED]
3001-320150

當局撥取

(注) これは領収書ではありません。また、表示されている料金は実際の請求と異なる場合があります。

一
頁

後納郵便物等取扱票 (拾客様用)

卷一 朝向名梯客

第一期

富山県高岡市伏木国分1丁目5-3
〒933-0101

旅客電話番号

指客樣番號

- 1 -

発行日 : 2017年12月15日 16:16
発行番号 : 171215A3172 端N18 箱05
元100-8708 日本郵便株式会社 東京都千代田区

伏木驛便局

電話番号 : 0766-44-0300
担当 : XXXXXXXXXX
取扱局 : 3001-320150

(注) これは銀聯カードでは取り扱いません。

(注) これらは販売音「はよ」
また、表示されている
値は端末

報告者*

向栄一朗

管理番号	2466	摘要概要	新聞購入費	
取扱項目	07_資料購入費	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費 05_会議費 06_資料作成費 07_資料購入費 08_事務所費 09_事務費 10_人件費		
内容	富山新聞、北日本新聞、日本経済新聞購入費			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	富山新聞	12288	3072*4ヶ月分	/
	北日本新聞、日本経済新聞	40782	6742*5ヶ月、7072*1ヶ月分	/
	合計	53070		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を繳し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 平成30年1月29日
 決裁 平成30年1月30日
 処理 平成30年1月30日

領 収 証
向 栄一朗 様
国分 1-5-3

29年 6月分
01-002 (No. 47)
照会No. (8)

支拂名	部数	金額
富山新聞	1	3,072
		合計金額
		3,072円

毎度ご賄賂有難うございます。
上記の金額正に領取致しました。

高岡市伏木古国府1-26
TEL (0766) 45-1236
領取印

富山新聞 伏木販売店 所長 頭川 典幸

領 収 証
向 栄一朗 様
国分 1-5-3

29年 4月分
01-002 (No. 47)
照会No. (8)

支拂名	部数	金額
富山新聞	1	3,072
		合計金額
		3,072円

毎度ご賄賂有難うございます。
上記の金額正に領取致しました。

高岡市伏木古国府1-26
TEL (0766) 45-1236
領取印

富山新聞 伏木販売店 所長 頭川 典幸

領 収 証
向 栄一朗 様
国分 1-5-3

29年 9月分
01-002 (No. 49)
照会No. (8)

支拂名	部数	金額
富山新聞	1	3,072
		合計金額
		3,072円

毎度ご賄賂有難うございます。
上記の金額正に領取致しました。

高岡市伏木古国府1-26
TEL (0766) 45-1236
領取印

富山新聞 伏木販売店 所長 頭川 典幸

領 収 証
向 栄一朗 様
国分 1-5-3

29年 5月分
01-002 (No. 46)
照会No. (8)

支拂名	部数	金額
富山新聞	1	3,072
		合計金額
		3,072円

毎度ご賄賂有難うございます。
上記の金額正に領取致しました。

高岡市伏木古国府1-26
TEL (0766) 45-1236
領取印

富山新聞 伏木販売店 所長 頭川 典幸

2017年6月分 領 収 証 発証No. 00003018-201706-1
向 栄一朗 様

名	括	部数	金額	合計金額
北日本新聞 日本経済新聞	1	1	3,072 3,670	¥6,742 (消費税込み)

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

再度ご購読有難うございます
上記金額にて領取致しました
29年6月10日 領収

北日本新聞

名	括	部数	金額	合計金額
北日本新聞 日本経済新聞	1	1	3,072 3,670	¥6,742 (消費税込み)

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

再度ご購読有難うございます
上記金額にて領取致しました
29年6月10日 領収

北日本新聞

2017年4月分 領 収 証 発証No. 00003018-201704-1
向 栄一朗 様

名	括	部数	金額	合計金額
北日本新聞 日本経済新聞	1	1	3,072 3,670	¥6,742 (消費税込み)

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

再度ご購読有難うございます
上記金額にて領取致しました
29年4月6日 領収

北日本新聞

名	括	部数	金額	合計金額
北日本新聞 日本経済新聞	1	1	3,072 3,670	¥6,742 (消費税込み)

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

再度ご購読有難うございます
上記金額にて領取致しました
29年4月6日 領収

北日本新聞

2017年7月分 領 収 証 発証No. 00003018-201707-1
向 栄一朗 様

名	括	部数	金額	合計金額
北日本新聞 日本経済新聞	1	1	3,072 3,670	¥6,742 (消費税込み)

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

再度ご購読有難うございます
上記金額にて領取致しました
29年7月11日 領収

北日本新聞

名	括	部数	金額	合計金額
北日本新聞 日本経済新聞	1	1	3,072 3,670	¥6,742 (消費税込み)

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

再度ご購読有難うございます
上記金額にて領取致しました
29年7月11日 領収

北日本新聞

2017年5月分 領 収 証 発証No. 00003018-201705-1
向 栄一朗 様

名	括	部数	金額	合計金額
北日本新聞 日本経済新聞	1	1	3,072 3,670	¥6,742 (消費税込み)

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

再度ご購読有難うございます
上記金額にて領取致しました
29年5月6日 領収

北日本新聞

名	括	部数	金額	合計金額
北日本新聞 日本経済新聞	1	1	3,072 3,670	¥6,742 (消費税込み)

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

再度ご購読有難うございます
上記金額にて領取致しました
29年5月6日 領収

北日本新聞

2017年9月分 領 収 証 発証No. 00003018-201709-1
向 栄一朗 様

金額	部数	金額	金額
北日本新聞	1	3,072	3,072
日本経済新聞		3,670	3,670

合計 ￥6,742 (消費税込み)

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

高岡市伏木湊町1-3
0766-44-1330

領収印

2017年10月 領収
北日本新聞

2017年12月分 領 収 証 発証No. 00003018-201712-1
向 栄一朗 様

金額	部数	金額	金額
北日本新聞	1	3,072	3,072
日本経済新聞		4,000	4,000

合計 ￥7,072 (消費税込み)

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

高岡市伏木湊町1-3
0766-44-1330

領収印

2017年12月 領収
北日本新聞

政務活動費対象事業実績報告書

報告日* 平成30年4月9日

報告者* 向栄一朗

整理番号	3178	事業概要	新聞購入				
用途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費 05_会議費 06_資料作成費 07_資料購入費 08_事務所費 09_事務費 10_人件費					
内容	新聞代						
	経費の内容	金額(円)×	備考				
	富山新聞	12288	平成29年12月、平成30年1月、2月、3月、3072円				
	北日本新聞・日本経済新聞	28288	平成29年11月、平成30年1月、2月、3月、7072円				
	合計	40576					
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)							

收受 平成30年4月9日
 決裁 平成30年4月13日
 処理 平成30年4月13日

領 収 証 29年12月分
向 宗一朗 様 01-002 (No. 50)
国分 1-5-3 照会No. (8)

支票名	部数	金額
富山新聞	1	3,072

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

高岡市伏木古國府1-26
TEL (0766) 45-1236
所長 豊川典幸 領收印

富山新聞 伏木販売店

領 収 証 30年 2月分
向 宗一朗 様 01-002 (No. 49)
国分 1-5-3 照会No. (8)

支票名	部数	金額
富山新聞	1	3,072

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

高岡市伏木古國府1-26
TEL (0766) 45-1236
所長 豊川典幸 領收印

富山新聞 伏木販売店

領 収 証 30年 1月分
向 宗一朗 様 01-002 (No. 50)
国分 1-5-3 照会No. (8)

支票名	部数	金額
富山新聞	1	3,072

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

高岡市伏木古國府1-26
TEL (0766) 45-1236
所長 豊川典幸 領收印

富山新聞 伏木販売店

領 収 証 30年 3月分
向 宗一朗 様 01-002 (No. 47)
国分 1-5-3 照会No. (8)

支票名	部数	金額
富山新聞	1	3,072

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

高岡市伏木古國府1-26
TEL (0766) 45-1236
所長 豊川典幸 領收印

富山新聞 伏木販売店

